

様式第 4 号（第 2 条関係）

麻薬小売業者
麻薬管理者 業務届（ 年）
麻薬研究者

年 月 日

静岡県知事 様

麻薬業務所の所在地
麻薬業務所の名称
免許証の番号
住 所
氏 名

麻薬及び向精神薬取締法 第 47 条
第 48 条 の規定により、次のとおり届け出ます。
第 49 条

品 名	前年の 10 月 1 日 （期首）の所有 （管理）の数量	前年の 10 月 1 日から本年の 9 月 30 日までの受払い数量		本年の 9 月 30 日 （期末）の所有 （管理）の数量	備 考
		受け入れ数量	払い出し数量		

（注意）

- 1 品名はアイウエオ順に記載のこと。
- 2 同じ品名のもので含有量が異なれば、別品目として記載すること。
- 3 予製剤については原末に換算しないで、それぞれ別品目として記載すること。
- 4 届出書は 3 部作成し 2 部を業務所所在地を管轄する保健所に提出すること。（1 部は届出書の控）

(記 載 例)

該当する業態を選択し、非該当の業態は二重線で抹消すること。

→ ~~麻薬小売業者~~
麻薬管理者 業 務 届 (令和〇年)
~~麻薬研究者~~

令和〇年 10 月〇〇日

静岡県知事 鈴木康友 様

麻薬業務所の所在地 藤枝市〇〇町 99-66
麻薬業務所の名称 〇〇〇〇
免許証の番号 第 〇〇〇〇〇〇〇 号
住 所 静岡市〇区△△町 11-1
氏 名 〇〇〇〇

麻薬及び向精神薬取締法第 47 条の規定により、次のとおり届け出ます。

品 名	前年の10月1日 (期首)の所有 (管理)の数量	前年の10月1日から本年の 9月30日までの受払い数量		本年の9月30日 (期末)の所有 (管理)の数量	備 考
		受け入れ数 量	払い出し数量		
アヘンチンキ	20ml	0	20ml	0	〇月〇日付麻薬廃棄届 により廃棄 ※1
塩酸コカイン末	1g	5g	0.6g	5.4g	
2%塩酸コカイン液 ※2	0	30ml	15ml	15ml	
塩酸モルヒネ 注射液 10mg	15A	30A	5A	40A	1A 事故届 (破損) ※3
M S コンチン錠 10mg	30T	200T (24T) ※4	250T	4T	24T 再利用 ※5
オキシコンチン錠 5mg	130T	450T (50T) ※6	420T	160T	50T 麻薬小売業者間譲 渡許可に基づく譲受
オキシコンチン錠 10mg	200T	300T	400T (50T) ※7	100T	50T 麻薬小売業者間譲 渡許可に基づく譲渡
以下余白					

注 1 品名はアイウエオ順に記載のこと。

2 同じ品名のものでも含有量が異なれば、別品目として記載すること。

3 予製剤については原末に換算しないで、それぞれ別品目として記載すること。

4 届出書は3部作成し2部を業務所所在地を管轄する保健所に提出すること。

※1 「麻薬廃棄届」により廃棄した麻薬の記載例。

※2 自家予製剤の記載例 (別品目として、欄を改めて記入する)。

※3 誤ってアンプルを破損させてしまった場合の記載例。

※4 外来又は入院患者等から譲り受けた場合の記載例。外来又は入院患者等から譲り受けた麻薬の数量を括弧書きで別掲とする。

- ※5 入院患者から譲り受けた麻薬を再利用した場合の記載例。
- ※6 麻薬小売業者間許可に基づく譲受を行った場合の記載例。麻薬小売業者間許可に基づく譲受の数量を内数として括弧書きで記載し、備考に麻薬小売業者間許可に基づく譲受をした旨を明記する。
- ※7 麻薬小売業者間許可に基づく譲渡を行った場合の記載例。麻薬小売業者間許可に基づく譲渡の数量を内数として括弧書きで記載し、備考に麻薬小売業者間許可に基づく譲渡をした旨を明記する。